



2010年6月  
現在の会員数  
男性 1,455人  
女性 536人  
合計 1,991人

No. 126  
2010年/7月

題字 府中市長 野口忠直 書

社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



開会のあいさつをする遠藤副会長

目次	■ 第60回定期総会..... 2
	■ リサイクルフェスタに出展..... 3
	■ 多摩川清掃ボランティアに参加..... 3
	■ 高齢者自転車競技会に参加..... 4
	■ 女性会員懇談会開催..... 4
	■ 文化センター業務員全体会..... 5
	■ チェンソー従事者講習会..... 5
	■ 第4回健康ウォーキング..... 5
	■ 互助会日帰り研修旅行（千葉）..... 6
	■ 新しいメンバー..... 7
	■ お知らせ..... 7
	■ 写真集..... 8



満員のけやきホール

第60回定期総会を府中グリーンプラザで開催

平成21年度事業・決算報告を承認 新公益法人へ移行を決議

5月26日(水)午後1時から第60回定期総会が府中グリーンプラザ「けやきホール」で開催されました。

今回の総会で、新公益法人法に基づく、公益社団法人への移行に関する議題が盛り込まれており、この議決には会員総数の4分の3以上の賛成が必要なことから、会場は満員の盛況でした。

総会は竹内理事の司会で進行し、遠藤副会長が開会のあいさつで、資格審査について会員総数は97名、出席会員530名、委任状提出者182名、合計1,712名の出席で、定款による定足数を超過しており本総会は、有効に成立していると報告されました。

次いで本間会長から次のお話があり



議長竹内会員と副議長野澤会員

ました。「お陰様で設立32年目に当たる平成21年度の契約金額は8億4千700万円、これは前年度に比べて2千598万円、3.19%の増加になっています。景気の低迷、経済不況の影響を受け、民間の仕事は、前年比54.9万円マイナスになりましたが、主に府中市から受注した公共事業が3千147万円増加したことによるものであり、改めて府中市当局並びに市議会当局のご配慮、ご支援にお礼を申し上げます。

当センター目下最大の懸案であります公益社団法人への移行の件でございますが、当初は平成24年度からというつもりでございましたが、東京しごと財団から平成23年の移行にぜひ取り組んでほしいという強い要請がございました。というの、今後平成25年の期限切れに、駆け込み申請が見込まれ、認定の時期がずれ込む恐れがあることが予測されます。そこでこの際、財団の要請を受け入れ、急遽、方針を変更し今回の定期総会に関連議案を提案させて頂くことにいたしました。なにとぞ、事情をご理解いただき、適切なご決定を賜りますようお願いいたします。」

次にご来賓の祝辞に移り、府中市福祉保健部長鎌田義恵様が公務のためご欠席の野口忠直府中市長のご祝辞を代読、奈良崎久和市議会副議長様、小山有彦都議会議員様からご祝辞を

いただき、また、隆ミワ府中市議会厚生経済委員長様、堤薫むさし府中商工会議所専務理事様、堀江勇介府中市老人クラブ連合会長様のご来賓が紹介されました。

続いて、永年就業会員の表彰に移り、受賞者67名を代表して、永由昭和会員が表彰状と記念品を受領しました。

議事に移り、議長に晴見町の竹内雄雄会員、副議長に八幡町の野澤栄一会員が着席、第1号議案「平成21年度事業実施報告並びに第2号議案「平成21年度一般会計決算報告」を渋谷常務理事が詳細に報告、川崎監事の監査報告後、承認されました。

次の第3号議案「平成22年度一般会計補正予算第1号(案)」は、公益社団法人へ移行するにあたって、会計制度が変更となるので、その組み替えをしたこと及び平成21年度の決算を踏まえ、それぞれの科目の決算額を勘案し補正したと渋谷常務理事が説明し、原案のとおり可決されました。

次の第4号議案「公益社団法人への移行決議については、本間会長が決議文を読み上げると会場は大きな拍手で賛成しました。

続いて第5号議案「定款変更(案)」について公益社団法人検討委員会の黒川委員長が説明、「社会奉仕等の活動機会」の確保が新たに加えられること、定期総会は年1回6月に開催すること、定款の変更などは、3分の2以上の会員の同意が必要となること、理事の定数が13名以内(現在は20名)となること、新役員を選任は、本年9月30日に臨時

総会を開催して決定することなどが説明されました。

以上で議題は終了しましたが、会員互助会の件で丸山俊輔理事が登壇し、「公益法人になると会員互助会への助成金の支出が認められなくなるので会員互助会は、平成23年3月をもって解散となること。旅行や同好会活動の継続等については、会員の皆さんのご意見、ご要望を伺って決めていきたい。」と述べました。

最後に田中理事が「公益社団法人への移行に絶大なご協力を賜りますようお願い申し上げます。」と閉会の言葉を述べて総会は無事終了しました。

【10年間継続就業会会員表彰者】

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 秋間 照男  | 池田 米次  | 大貫 忠男  |
| 小勝 重夫  | 加藤 富士雄 | 國生 弘   |
| 清水 銀三郎 | 関 勇次郎  | 田井 サト子 |
| 田中 秀長  | 富田 政清  | 西川 敏子  |
| 山口 侑宏  | 吉野 清   | 峰岸 平八  |
| 石塚 ミヨキ | 大根 勇吉  | 岡野 隆   |
| 國生 チエ子 | 清水 源市  | 芹澤 孝昌  |
| 高島 米子  | 津行 伸嘉  | 内藤 正男  |
| 西倉 洋子  | 樋渡 静子  | 増田 道子  |
| 村井 米子  | 山崎 政行  | 吉野 正美  |
| 荒木 貞夫  | 内海 政行  | 大原 達雄  |
| 清澤 周樹  | 曾根 昭平  | 高橋 文隆  |
| 清水 英一  | 中村 正昭  | 畑橋 次夫  |
| 出村 節子  | 丸山 睦夫  | 師橋 治美  |
| 山下 トキ子 | 大坪 邦重  | 池上 忠三  |
| 熊谷 ヨシ子 | 佐藤 一安  | 鈴木 忠三  |
| 染井 正康  | 岡崎 一安  | 寺野 四郎  |
| 永島 昭和  | 滝藤 昭一  | 藤本 四郎  |
| 渡辺 美子  | 安田 泰雄  | 吉野 和男  |

会員増強運動 1人1会員を勧誘しよう



ホームページ <http://www.fsc.or.jp/>

Eメール [fsc@fsc.or.jp](mailto:fsc@fsc.or.jp)

### 府中市主催の リサイクルフェスタに出展

6月5日(土)に府中公園に於いてリサイクルフェスタが開かれました。当センターとしては、手づくりの会の小物販売と刃物研ぎ実演を企画し、事業部会として参加いたしました。

朝、8時30分に集合し、用意された机の上に小物作品を並べ販売の準備をいたしました。

刃物研ぎ職群の会員は参加6名で刃物研ぎの準備をいたしました。朝10時頃から府中公園の来場者が大分多



くなつてきて、手づくりの小物販売は少しずつ売れてきました。しかし刃物研ぎは事前の宣伝ができませんでしたので、当日刃物研ぎのチラシを事業部会理事が配ることになりました。効果は昼過ぎから表れました。一度来場した方が急遽、自宅に帰り再度来場して刃物研ぎを申し込まれた方もおりました。その結果、受付件数15件で約40点の刃物研ぎをいたしました。

会場でチラシ約300枚を配りましたが今後センターで行われる刃物研ぎに非常に宣伝効果があったものと思っております。



### 多摩川ボランティア 清掃に186名参加

4月11日(日)、府中市及び多摩川清掃実行委員会主催の第37回「クリーン多摩川」(ボランティア清掃)が行われました。

シルバー人材センターの「社会奉仕活動に積極的に取り組む」方針のもと、今年は186名と昨年の2.5倍の方が参加されました。

郷土の森総合体育館南側集合場所に、午前9時には大勢の会員が集まり、最初に棟方総務部会長のあいさつと注意事項、改定された新「ボランティアカード」の運用説明があり、そのあと集合記念写真を撮って一斉に河川敷に降りて清掃活動を開始しました。

各自が可燃、不燃ごみの収集袋を持ち、軍手・長靴姿の完全装備で浅瀬に入り、ビニールごみを集め始める人、手鋏でコンクリートブロックの中から苦戦しながら空き缶を取り出している人、皆さん真剣に、又楽しんで清掃活動に取り組んでいる姿が印象的

でした。集めたごみを集積場所へ、空き缶、流木、ビニールごみなどが集める量は少なくても、人海戦術の成果ですでごみの山。

広い河川敷が色とりどりのユニホームで百花繚乱、地域・会社・グループのボランティアも多数参加していて、堤防の櫻に匹敵するような光景でした。

皆さんとボトルのお茶で喉を潤し、ボランティア清掃を終え解散しました。



会員増強運動 1人1会員を勧誘しよう



ホームページ <http://www.fsc.or.jp/>

Eメール [fsc@fsc.or.jp](mailto:fsc@fsc.or.jp)

## 女性だけの会員懇談会を開催 女性パワー全開で64名が情報交換

女性会員の懇談会が6月9日(水)13時30分から「ふれあい会館第4会議室」で開かれました。

山口委員長の開会あいさつ、遠藤副会長、渋谷事務局長のごあいさつがあり、女性だけの懇談会という事で会場は美人女性(?)のみで始まりました。542名の女性会員に5月初旬にハガキで呼びかけをしましたが、初めての試みで、参加者が少ないのでは、との委員長心配もありましたが、64名の出席がありました。

カーネーションと季節の花のグループ名をつけて話し合いを持ちました。各テーブルには女性らしい配慮でそれぞれのグループの花が飾られ、茶菓も用意され、和やかな雰囲気でも自己紹介の後、会場いっぱい熱気で女性パワー全開、就業先での悩みや要望等、さまざま話し合いで親睦と情報交換が行われ、とても盛況な懇談会となりました。

開催にあつた女性就業推進委員のスタッフの皆さま、お心つかいと企画実行お疲れ様でした。



## 高齢者自転車競技大会 団体で3位と4位に入賞

5月22日(土)午前10時30分から府中市第一小学校の校庭において小学生、高齢者自転車競技大会が行われました。

高齢者の部は、各グループの代表が7人編成で、自転車の交通ルールの基本を守る乗り方を競技として競いました。当センターのチームは、2チームが出場し、西田、西隈理事をはじめ7人がAチーム、Bチームは小林理事を始め植木職群の会員が7人で編成されました。



競技の内容は、グラウンド上の細い路(幅30センチ位)の走行、一時停止、交差点、踏切、停車している自動車の横を通る時の注意、障害物のジグザグ交通など、多種多様な技術を要求されます。各地点にチェックマンが減点法で厳しくチェックしていました。7人が走行を終了すると、今度は交通ルールのペーパーテストがあり、7人全員で考えて答案を出します。

小学生の学校単位の競技は、非常に白熱し同点の学校が何校も出る結果でした。

高齢者のチームは当センターAチームが4位に入賞し、3位にはBチームが入賞しました。また、個人では小林理事が高齢者全員のなかで6位に入賞しました。

最後に府中警察交通課で実際の交通事故事例などを再現し、参加者は大変参考になることが多く、有意義な競技会でした。次回は初めての会員の参加をお勧めします。

会員増強運動 1人1会員を勧誘しよう



ホームページ <http://www.fsc.or.jp/>  
Eメール [fsc@fsc.or.jp](mailto:fsc@fsc.or.jp)

### 文化センター業務員の 全体会議を開催

4月14日午後1時30分から、ふれあい会館5階会議室で、府中市内11カ所の文化センター業務員(66名)を対象に文化センター業務員全体会議が開催されました。

最初に渋谷事務局長の開催あいさつに始まり、議題の趣旨は各文化センター業務員に共通する管理業務の条件確認・現状報告事項に絞られました。今回は市からの連絡事項として



部ごみ減量推進課長補佐松下民夫様ほか幹部数名の方から、日頃の業務員活動に対する謝意、労いの言葉にあわせて、各文化センター業務員に課されている課題や業務姿勢、すなわち「市職員と同じレベルで市民からの要求と厳しい目が注がれている」ことへの対応について今後とも真摯に取り組んでいくべき背景が語られました。

### チエンソー作業従事者の 教育講習会を開催

3月29日、30日会場をふれあい会館、紅葉丘文化センター、若松町苗圃の3か所に移し、チエンソーの講義と実技に多くの植木班の会員が参加しました。

日常、植木班の仕事は、一般家庭の樹木の健全な育成を促し、植栽機能の維持と景観美を作ることが目的ですが、作業の近代化に伴い、近年チエンソー等の機械の使用が多くなっています。その使用方法を熟知し、決して無理な使用をせず安全作業に務めるため東京都労働災害防止協会の上野技能師範を招き、ユーモアたっぷりの話術と真剣な指導により、普段学べない関係法令や伐木作業に伴う振動障害と予防、チエンソーの点検及び整備操作や伐木の方法についての知識と経



験を積み重ねることができました。

この講習会は、あくまで安全作業を行うことが主体ですが、緑樹管理の第一歩は緑を愛する心が重要で、樹木のささやき、大切にされている木の喜び、邪険にされている木の嘆きを常に心に感じて仕事に取り組んでまいりたいと思います。

### 第4回健康ウォーキング 矢川から昭和記念公園へ

第4回健康ウォーキングが5月29日と30日の2日間にわたって行われました。天候のため2日間になりましたが、深緑に覆われた矢川に沿って可愛い鴨の親子や、小魚を眺め、べちやくちやと楽しく話しながら、約六・五キロの道程を昭和記念公園

まで歩きました。昭和記念公園のポピーは満開で素晴らしい眺めでした。参加者は両日あわせて37名、お疲れさまでした。



29日の参加者



30日の参加者

会員増強運動 1人1会員を勧誘しよう



ホームページ <http://www.fsc.or.jp/>  
Eメール [fsc@fsc.or.jp](mailto:fsc@fsc.or.jp)

# 互助会日帰り研修旅行 地魚料理と鴨川シーワールド

今回の日帰り研修旅行は、東京湾アクアラインを通って、南房総の鴨川シーワールドに行ってみようというものです。途中、海ホテルを観光、造り酒屋での試飲、「ばんや」の海鮮ランチなど結構くめのプランです。

2回目は6月18日にバスは3台。発車前の駐車場は暫く振りで会った仲間たちの会話で賑い定刻に発車。

高速は調布インターから入り、新宿東京タワー、レインボーブリッジ、湾岸線を経て川崎からアクアラインに入ります。

川崎から海ホテルまで海底トンネル



は約10km。このトンネル掘削にまつわる話を、添乗ガイドさんに聞きました。東京湾のこのあたりの海底は、マヨネーズ層と呼ばれ、手につかんでも指の間から流れ落ちるヘドロ地帯だそうです。そこでヘドロを凍らせてシールド工法で掘り進めたが、氷結が強すぎるとシールドマシンのカッターフェイの刃がボロボロになる、弱くすると氷壁が脆くなり崩れてしまう。大変困難な工事だったそうです。

ヘドロを海中で凍らせる技術、10kmの長いスパンを掘り抜いた施工、頭の下がる思いです。トンネル内を走る約8分、海ホテル到着です。名所海ホテルは、木更津から走ってきた車がトンネルに突入する、あるいは逆に川崎からトンネルを走ってきた車が海上に踊り出る、その地点に設けられた橋とトンネルをつなぐ人工島。あまりに大きくて島の中から全貌は見えませんが、この下の海中はどうなっているのだろうか興味は尽きませんが、停車時間は30分です。1階から4階までさまざまなアミューズメントがあるのですが、ほんの少し見ただけで出発の時間がきました。

1号車から2号車に本間会長が移ってこられて、当センターの現状と課題について説明されました。

海ホテルから木更津海岸までは海の橋です。金田インターまで5km。千葉に入りましたが、これから先が長いのです。千葉は広い、...

小泉酒造の試飲は銘酒を20ccくらいのプラスチックカップに注いで喉に放り込むように次から次に呑むから量の割には酔います。

保田漁港直営の食堂の「ばんや」には酔いの残っているうちに着きます。肴なして呑んだのでなにか早く食べた気持ちは察しているのか、テーブルには海鮮和食がずらりと並んで待っていました。第1便で来た仲間が「この料理は美味かったよ」と言っていました。がまさにそのとおり、刺身も金目鯛もうわさ通りでした。食事が終われば

アトラクションの鴨川シーワールド見学に向います。

鴨川シーワールドではイルカとアシカ、シャチのショーを見ました。シャチはずうたいが大きいから迫力があり小技も巧みで一番の人気者だそうです。幼児の団体が合羽を着てシャチがわざとあげる水飛沫を浴びてキヤアキアと喜ぶさまは観る方も楽しくなります。

折からの雨で、帰路は海ホテルのトイレ休憩だけで帰り急いだのですが、川崎あたりから寸刻みの混み様が新宿まで続き、やと府中に着いたとたん雨が強くなり、自転車で帰宅する人たちは大変だったと思います。お疲れさまでした.....

## 読者川柳を募集

応募をお待ちしています。

例

我が家にも 政権交代 夢に見る物忘れ 昔からだ と 負け惜しみ

(全国有料老人ホーム協会の応募作品より)

応募作品より

題材は自由、機知に富んだ、世相を風刺した作品をお寄せください。当分締切なし。優秀作には粗品を差し上げ本紙に掲載します。提出先は、事務局内

川柳応募係まで

会員増強運動 1人1会員を勧誘しよう



ホームページ <http://www.fsc.or.jp/>

Eメール [fsc@fsc.or.jp](mailto:fsc@fsc.or.jp)





会員表彰代表で表彰を受ける永由会員



監査報告をする川崎監事



多摩川ボランティア清掃



草刈機研修



市役所での入会相談会 (6/10・11)



女性会員懇談会



植木講習会



小金井市SCとの懇談会

